

2021年 7月 30日

前橋市教育委員会

教育長 吉川 真由美 様

全群馬教職員組合

執行委員長 勅使河原 章雄

全群馬教職員組合

支部長 信澤 直樹

前橋市立学校の職員用パソコン設置に関わる緊急要求書

日頃より、前橋市の教育施策とともに教職員の労働条件改善においてご尽力されていることに敬意を表します。

さて、前橋市の方針により市内すべての市立学校の教職員用公務パソコンの入れ替え作業がこの夏計画されています。しかし、入れ替え後の文書作成ソフトは「ワード」に限定することとしており、これまで多くの職員が利用していた「一太郎」が使えなくなるということが改めて大きな問題となっています。

教職員のワープロソフトの使用において、現在もワードと一太郎が使われています。一太郎の使用は特に 40 代以上の教職員に多い実態があります。一太郎利用の教職員は何年にもわたり一太郎により作成した資料、教材等が教育財産となっています。「一太郎」使用不可の波紋や問題点には次のようなものがあります。

①昨年度（2 学期末頃）、2021 年度の夏から一太郎の使用が不可となり、ワードに統一されるとの指示が教育委員会から管理職を通して教職員に伝えられた。

②日常の多忙さに加え、コロナ対応や、突如の ICT 教育による一人一台のタブレット配布と、それに対応する授業の研究等に忙殺される毎日の中で、各学校の職員室では具体的にどうなるのかが不透明で、なんとなく「大丈夫？」ではないか？という曖昧な状態のままだった。

③教職員に対し、一太郎からワードに変換するよう管理職から「問答無用」の指示が出されている学校があり、多忙化につながる仕事となっている。

④一太郎を使用してきた教職員にしてみれば、数十年間に渡り作成してきた授業で使うプリントや学校行事の要項、生徒会関係、部活動関係などをはじめ、教育財産と言っても過言でない膨大なデータが使えなくなってしまう。

⑤一太郎文書をワードに変換すると、罫線や図形などに不具合が生じて変換作業に膨大な時間がかかるという困難が生じている。

⑥県や他市町村などから送信される文書に一太郎文書もある。ワード以外使えなくなるという対応をしている市町村は群馬県内では前橋市のみであり、他の市町村から一太郎作成文書が送られてきた場合に困る。

⑦「一太郎を購入する場合は学校予算から購入するよう市教委が指示。一太郎をインストールする場合、各学校で行うことはできず、関係部署に申請書を出すことにより職員が学校に派遣されてインストールの作業を行う。」という情報が職員に周知されている学校とされていない学校がある。

⑧管理職・事務職員・養護教諭など外部との文書のやり取りが多い職員に、学校予算で一太郎を購入してインストールする計画の学校もある。職員室に「共用パソコン」を設置し、そこに一太郎をインストールして、教職員が利用できるようにしようと考えている学校もある。しかし、一太郎を使用する教職員が多い学校では、職員室に1台の「共用パソコン」では台数が少ないと予想できる。

⑨人事異動で他郡市から転入してくる教職員で一太郎を使用している人が困ることが予想される。

⑩前橋市教育委員会は情報漏洩事件の後、パソコン管理が厳しくなり、学校現場での使用に大きな不自由が生じた。それに加えて更なる不自由が積み重なる事態である。

⑪60歳の定年が近づいている年代で一太郎を使っている教職員の中に「経済的には再任用しないと生活が厳しいが、再任用する気持ちになれずに困っている」との声も多い。

以上の実態から、下記事項を要求します。

記

- 1 文書作成ソフト「一太郎」を必要とする教職員の使用するパソコンには、市の責任で「一太郎」をインストールし、今まで通り活用できるようにすること。
- 2 1の事項について、市内すべての教職員に周知すること。
- 3 今後、職員の異動等に関わって新たに「一太郎」のインストールが必要になったパソコンについての対応にも責任を持つこと。

以 上